

| | |
|------------|------------|
| ホームページへの掲載 | |
| 済 | 令和3年2月5日掲載 |

岐阜県立中濃特別支援学校

学校長 澤田 秀俊
学校住所 関市桐ヶ丘2丁目3番地 電話 0575-24-1773

- 1 会議の名称** 岐阜県立中濃特別支援学校 学校評議員会 (第2回)
- 2 会議の構成**
- | | | |
|-----|---|--|
| 委員 | 伊藤 園美 岩井志乃武 杉山 祐子 中島 望 山中 孝浩 | 岐阜県立ひまわりの丘第一学園次長 桐谷自治会会長 中部学院大学短期大学部幼児教育学科教授 株式会社DAI代表取締役 社団法人関青年会議所前理事長 |
| 学校側 | 澤田 秀俊 田代真理子 大竹 陽平 杉本 雅晴 大野 仁史 藤井 裕子 平野 直子 長谷川善弘 橋田 直也 | 校長 PTA会長 教頭 教頭 事務部長 小学部主事 中学部主事 高等部主事 教務主任 |
- 3 会議の目的** 学校運営について地域住民や学識経験者から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた活力ある学校づくりを推進する。
- 4 会議の開催** 令和3年1月25日(月) ※オンライン会議
- 5 会議の概要**
- 本年度における各部の活動報告
ア 本年度の重点と取組
イ 本年度の成果と課題
ウ 来年度の重点と取組
 - 本年度における学校全体の総括と反省
ア 保護者アンケートの集計結果を踏まえた本校の課題
イ 自己評価:「教育活動・学習指導」「保健管理」「安全管理」
 - 授業参観:各部主事解説によるオンライン中継
 - 学校運営等に関する意見・要望

①「教育活動・学習指導」について

- 意見1 コロナ禍ではマスク着用が必要だが、マスクを着用していると表情が読み取りにくい。児童生徒の把握や教職員からの伝達に関して、どのような工夫をしているのか。
- 回答1 ○×形式の質問やイラストの提示など、視覚的効果を利用したコミュニケーションの方法を多く活用している。その他にも、ジェスチャー等のリアクションを大きくすることで、児童生徒に伝わりやすいよう工夫している。
- 意見2 長い一斉休業期間中に、オンラインでの学習支援を行っていたとのことであるが、オンライン授業に参加できない児童生徒の対応はどうしていたのか。

回答2 本校が開設した「ハピチューブ（本校の動画投稿チャンネル）」に授業動画を投稿し、携帯電話等からいつでも視聴できるようにした。その他にも、家庭訪問で児童生徒や家庭の状況確認を行ったうえで、各児童生徒に応じた個別のプリントを作成し、各家庭に持参又は郵送した。

意見3 高等部の作業学習で、機織りをしているのに驚いた。その様子はインターネット上にも掲載されているのか。

回答3 本校ホームページの高等部作業班の紹介ページに写真が掲載されている。

意見4 児童生徒や保護者に寄り添った対応をしていることが伝わってきた。また、本年度より分教室にいた生徒が本校舎で学ぶことができるようになり、類型をこえた学習ができるようになったことは素晴らしい。今後も児童生徒が生き生きと活動できる教育を継続してほしい。

チーム・ティーチングの授業においては、メインティチャーとサブティチャーが共通の目指す姿や目標をもち、チームとして連携して授業を行ってほしい。

②「保健管理」「安全管理」について

意見1 コロナ禍で児童生徒の運動不足が懸念されるため、保護者と連携して対策や提案を行い、児童生徒が楽しく体を動かす活動を取り入れていくとよい。

意見2 新型コロナウイルス感染防止に向け、対策会議で検討されたことを全教職員に徹底するためのチェックシートの活用や、学校現場の意見が対策会議で反映されるような双方向性の仕組みが構築できるとよい。

意見3 コロナ対応も大事だが、防災に関しても引き続き設備や物資の補充及び強化に努めてほしい。

回答3 防災の取組については、隣接する岐阜県立ひまわりの丘第一学園と防災連携会議を立ち上げ、PTA防災委員会より「防災新聞」を新たに発行した。さらに、非常変災時の児童生徒の学校留め置き時に使用するためにPTAからの多くの寄付をいただき、とても感謝している。

③ その他

意見1 コロナ禍により「開かれた学校」の実現は難しいが、時代に合わせた教育活動や広報活動は必要であり、今回のオンライン会議のように新しいものを取り入れることが必要だと感じた。ホームページ上に活動内容が分かる写真等を多く掲載し、作業製品をインターネットで販売するのもひとつの手である。

意見2 SNS等などを活用して、地域への情報発信する方法はたくさんあるが、「何を伝えたいか」を明確にすることが、一番大切である。

6 会議のまとめ

本日はたいへん貴重なご意見を今後の教育活動に生かしていきたい。そして、目指す学校像に近付けられるよう、具体的な内容の充実に努めていきたい。また、来年度よりコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）を立ち上げる予定としており、学校運営に関してより一層の積極的なご意見・ご提言をいただきたい。